

やまぐちの ふくし



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
 総務企画部 総務班
 〒753-0072 山口市大手町9番6号
 TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792
 Email : ygshakyo@orange.ocn.ne.jp
 URL : http://www.yamaguchikensyakyo.jp

令和元年7月1日発行

※県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください。



トピックス

「介護助手」導入に係る事業所向けセミナーを開催します!!	2
介護職員初任者研修・生活援助従事者研修支援事業のご案内	3
保育士試験合格者に対する実技講習のご案内	4
令和元年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程《初任者コース》 追加募集をします!	5
介護に関する入門的研修のご案内	6
ねんりんピック 2019(山口県健康福祉祭) スポーツ文化交流大会 マラソンの部が開催されました!!	6
保証に関する実態調査 集計結果(中間報告書)を作成しました	7
関係団体からのお知らせ	8-9
助成のご案内	10
「認知症コールセンター」のご案内/全社協出版図書のご案内	11



山口県社協からのお知らせ

「介護助手」導入に係る事業所向けセミナーを開催します!!

山口県福祉人材センターでは、県の委託を受け、福祉・介護事業所に就労を希望する元気な高齢者や、業務の経験はないが関心があり、短時間等の就労を希望する方に、福祉・介護の分野での補助業務や周辺業務を担っていただく、「介護助手」の導入を進めています。

このたび県内2会場で事業所向けのセミナーを開催いたします!

先進地域(三重県)のお話や、県内の実践報告をぜひご参考にしてください!!

【山口会場】

日時：令和元年 7月25日(木) 13:30~16:00

会場：ホテルかめ福 ロイヤルホール(山口市湯田温泉4-5-2)

【下松会場】

日時：令和元年 8月8日(木) 13:30~16:00

会場：下松市市民交流拠点施設「ほしらんど くだまつ」サルビアホール
(下松市大手町2丁目3番1号)

※参加無料(申込みが必要です)

※会場ごとに講師が異なります。両方の会場へご参加いただけます!

※詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://yamaguchi-fjc.jp/>

◆ 申込先、問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL: 083-922-6200 FAX: 083-922-6652



☆「介護助手」導入に係る事業所向けセミナー

☆介護職員初任者研修・生活援助従事者研修支援事業

☆保育士試験合格者に対する実技講習

申請書(申込書)
送付先

〒753-0072

山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

山口県福祉人材センター

E-mail jinzai@yg-you-i-net.or.jp

FAX 083-922-6655

介護職員初任者研修・生活援助従事者研修 支援事業のご案内

介護事業所を運営する事業者が、所属する介護関係資格を持たない職員に対し介護職員初任者研修・生活援助従事者研修を受講させるために負担する受講料等を助成します。



募集期間：令和元年8月23日（金）※必着

対象者	<p>山口県内介護サービスを提供する施設、または事業所を運営する事業者（法人及び事業を営む個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象施設・事業所についての詳細はホームページで確認して下さい。 国や県などが実施する類似の助成を一部でも受けている場合は、助成金交付の対象にはなりません。 事業者に対して助成します。研修受講者本人が負担した受講料は助成の対象とはなりません。
助成限度	<p>1人あたり</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護職員初任者研修 最大5万円 生活援助従事者研修 最大3万円 <p>※「取扱手数料」は含みません。</p>
助成対象	研修受講料、テキスト代、修了試験代、実習費、やむを得ず欠席した場合の補講代等
助成対象外	旅費、昼食代、被服費、追試験代等
助成人数	<ul style="list-style-type: none"> 介護職員初任者研修 100名 生活援助従事者研修 30名 <p>※ 多数の申込があった場合は、1事業者2名までとし、予定の助成人数に達しない場合は、事業所の規模等により助成人数を決定します。</p>
対象期間	平成31年4月1日から令和2年2月末までに修了したもの
申込み	申請書に必要書類を添付の上、下記までお申し込みください。

※ 実施要項、申請様式、助成対象事業等、詳細はホームページをご覧ください。

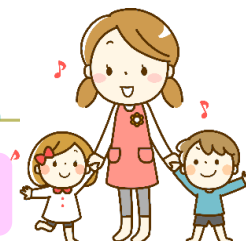
<http://yamaguchi-fjc.jp/>

◆ 問合せ先、申込先 山口県福祉人材センター
TEL：083-922-6200 FAX：083-922-6652

保育士試験合格者に対する実技講習のご案内

山口県保育士バンクでは、「保育士の実際の仕事がイメージできない」「今まで違う職種で働いてきたから保育士として働くのは不安」など、実務経験のない保育士試験合格者の不安を軽減し、就業促進を図ることを目的として、保育所等へ就業する前に保育現場での仕事を実際に体験していただけるよう、山口県内の保育所等において保育士試験合格者向けの実技講習を実施します。

募集期間：令和2年（2020年）2月28日（金）まで



対象者	保育士試験合格者で保育士として勤務経験のない方 ※「山口県保育士バンク」に登録して下さい。
実習期間	1～2日（別日に事前面談あり（1日））
場所	山口県内の保育所
参加費	無料（昼食代、交通費等の実費は個人負担） ※ 万一の事故に備え、ボランティア活動保険に加入していただきます。（ボランティア保険活動の費用は山口県福祉人材センターが負担し、加入手続きも行います。）
申込み	申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX、メールにてお申込みください。

- ※ 日程・申込状況等により、実習受け入れが困難な場合もあります。
- ※ 募集人数に達した場合は、締め切ります。
- ※ 要項・様式・受入施設等の詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://yamaguchi-fjc.jp/>

◆ 申込先、問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL：083-922-6200 FAX：083-922-6652



山口県福祉人材センター



令和元年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 《初任者コース》追加募集をします!

高齢・障害・児童・保育・社協等の福祉の全ての事業種別・職種を横断した福祉職員全般を対象に、福祉・介護サービス従事者が現在の立場における自らのキャリアアップの道筋を描き、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力の向上を段階的・体系的に習得することを支援します。また、各法人・事業所が主体的に職員のキャリアパスを構築し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することを支援します。

本研修課程では、全国共通のテキストによる基礎研修を行い、福祉・介護分野全体の人材育成・人材確保、福祉サービスの向上及びキャリアの創造・構築を図ることを目的に開催します。

初任者として、福祉の仕事を選択した自身の就労働機や志を振り返りながら、これから歩いていくことになる福祉サービスの仕事の意味を考え、自身のこれからのキャリアデザインを描いていただくことを目指します。

【主催】 山口県
【研修実施機関】 社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
【期 日】 第1回 令和元年8月 1日(木)～ 2日(金)
第2回 令和元年8月 7日(水)～ 8日(木)
第3回 令和元年8月19日(月)～20日(火)
【会 場】 山口県セミナーパーク 第1、2、3回：一般研修棟101号室
【対象者】 次の条件を全て満たす人

- ① 県内の社会福祉関係事業所従事者で、新卒入職後又は他業界から福祉現場へ入職後概ね3年以内の職員
 - ② 全日程(2日間)受講できること
 - ③ 事前課題に取り組めること
- ※ 本研修は、研修効果を高めるため、事前にテキストを通読した上での事前学習への取組が、研修受講の必須条件となります。

【定 員】 60人
【締め切り】 令和元年7月16日(火) 必着

◆申込先、問合せ先

福祉研修センター
〒754-0893 山口市秋穂二島 1062 山口県セミナーパーク内
TEL : 083-987-0123 FAX : 083-987-0124

開催要項、申込書等、詳細はホームページをご覧ください。



<http://yg-fkc.com/>






介護に関する入門的研修のご案内

介護現場での就労を希望する方、介護に関心がある方を対象に、介護に必要な知識や技術を学んでいただくための研修です。経験が無い方にも、介護の基礎を講師がわかりやすくお伝えします。

【対 象】

- ・介護現場での就労を希望する方
 - ・中高年齢者、子育てが一段落した方
 - ・企業等で定年退職を予定している方
 - ・介護に関心がある方
 - ・定年退職をした方
- など 

【日時・会場・申込期限】（いずれの申込みも申込締切日必着でお願いします）

- ・周南会場 令和元年8月22日（木）、28日（水）、9月3日（火）、12日（木）
「特別養護老人ホーム 松寿苑」 **申込締切日 7月29日(月)**
- ・岩国会場 令和元年10月3日（木）、4日（金）、10日（木）、11日（金）
「特別養護老人ホーム 灘海園」 **申込締切日 9月9日(月)**
- ・萩会場 令和元年10月15日（火）、16日（水）、22日（火）、23日（水）
「特別養護老人ホーム オアシスはぎ園」 **申込締切日 9月17日(火)**
- ・宇部会場 令和元年11月5日（火）、6日（水）、18日（月）、19日（火）
「特別養護老人ホーム 宇部あかり園」 **申込締切日 10月7日(月)**
- ・下関会場 令和元年11月7日（木）、8日（金）、11日（月）、12日（火）
「特別養護老人ホーム 富任荘」 **申込締切日 10月15日(火)**
- ・山口会場 令和元年12月3日（火）、4日（水）、12日（木）、13日（金）
「山口県セミナーパーク」 **申込締切日 11月5日(火)**

【募集人員】 各会場30名（先着順）



【日 程】

時間	1日目	2日目	3日目	4日目
9:00	受 付			
9:30	オリエンテーション 施設見学 介護に関する基礎知識	高齢者の理解 認知症の理解	介護の基本	基本的な介護の方法
12:00	昼 食 ・ 休 憩			
13:00	障がいの理解 安全への配慮	認知症の理解	基本的な介護の方法	基本的な介護の方法
16:00				就労支援説明 修了証配布等

◆申込先、問合せ先 福祉研修センター

〒754-0893 山口市秋穂二島 1062 山口県セミナーパーク内

TEL : 083-987-0123 FAX : 083-987-0124

詳しくはホームページをご覧ください

<http://yg-fkc.com/>



ねんりんピック山口2019(山口県健康福祉祭) スポーツ文化交流大会 マラソンの部が開催されました!!

令和元年6月8日(土)に山口市の「維新百年記念公園 補助陸上競技場」において、「ねんりんピック山口2019(山口県健康福祉祭)スポーツ文化交流大会 マラソンの部」が開催されました。

雨が降ったりやんだり、あいにくの天気でしたが、雨にも負けず、日頃の練習の成果を十分に発揮されていました。



午前9時30分のスタート合図と共に、5000メートル走の選手が勢いよくスタートしました。苦しそうな表情でも、前へ前へと足を進め、ゴールした時の達成感のある表情がとても印象的でした。

マラソンのほかにも、走り幅跳びや三段跳び、砲丸投、やり投など様々な種目が行われました。

今大会の参加者より、11月9日から開催される、第32回全国健康福祉祭和歌山大会への派遣選手が推薦されることとなります。

◆問合せ先 地域福祉部 生涯現役推進センター
TEL : 083-928-2835 FAX : 083-928-2387

★ ★ 保証に関する実態調査 集計結果(中間報告書) を作成しました ★ ★

本会では、福祉施設における「身元保証人等」のあり方について調査研究を行い、その課題の解決方策を明らかにするため、「福祉施設における身元保証人等のあり方検討委員会」を平成30年7月に設置し、取組としてまずは、実態を把握するための「保証に関する実態調査」を実施しました。

その調査データを集計し、数値や実態に着目した結果を掲載したものを中間報告書として作成しました。

今後は、中間報告書で掲載している調査結果から見えてきた実態を分析・検討していくとともに、事例収集・ヒアリングを行い、最終報告書を作成する予定としています。

■「保証に関する実態調査集計結果(中間報告書)」

<http://www.yamaguchikensyakyō.jp/index/page/id/1069>

◆問合せ先 生活支援部 生活支援班
TEL : 083-924-2818 FAX : 083-922-1295

第69回 “社会を明るくする運動” ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

7月は、“社会を明るくする運動”強調月間・再犯防止啓発月間です!!

◇ “社会を明るくする運動” とは？

すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。



◇地域のチカラが犯罪や非行を防ぐ

テレビや新聞では、毎日のように事件（犯罪）のニュースが報道されています。安全で安心な暮らしはすべての人の望みです。犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいのでしょうか。取締りを強化して、罪を犯した人を処罰することも必要なことです。しかし、立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりをすることもまた、とても大切なことなのです。

立ち直りを支える家庭や地域をつくる。そのためには、一部の人たちだけでなく、地域のすべての人たちがそれぞれの立場に関わっていく必要があります。

◇あなたもできることから始めてみませんか

“社会を明るくする運動”では、ポスターの掲示、新聞やテレビ等の広報活動に加えて、だれでも参加できるさまざまな催しを行っています。この運動をポスターや広報誌などで知ったことなどをきっかけにして、犯罪や非行のない安全で安心な暮らしをかなえるために、今、何が求められているのか、そして、自分には何ができるのかを、みなさんと考えてみませんか。



「やまぐちユニバーサルデザイン大賞」の募集!!

山口県では、誰もが快適で安心して暮らすことができるよう、施設、製品、サービスなどに配慮を行う「ユニバーサルデザイン」の取組を推進しています。

本年度の「やまぐちユニバーサルデザイン大賞」（県知事表彰）を次のとおり募集していますので、ご案内いたします。

【募集内容】



活動部門

誰もが快適で、安心して暮らすことができるよう、ユニバーサルデザインに配慮したまちづくり、ものづくり、情報・サービス提供、意識づくりなどを進めるため、個人及び団体・企業が行っている活動（取組）

アイデア部門

ユニバーサルデザインに配慮した製品や設備、施設、まち、情報・サービス提供について、自らが発案したアイデア

【応募資格】 山口県内に在住し、又は活動の拠点を置く個人（小学生以上）、団体、企業

【募集締切】 令和元年 11 月 22 日（金）当日消印有効

【応募方法】 応募用紙及び活動（取組）の内容がわかる資料を郵送又は持参してください。

※ 応募用紙は、ホームページからダウンロードできます。

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a13200/ud/ud-top.html>

【問合せ先、応募先】

山口県健康福祉部 厚政課 地域保健福祉班

〒753-8501 山口市滝町1番1号

TEL：083-933-2727 FAX：083-933-2739



2019年夏の交通安全県民運動



山口県交通安全スローガン

住みよい山口 いつも心に 交通安全

【運動の重点】

- スピードダウンの推進
- 反射材・ハイビームの活用促進
- 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

実施期間

令和元年7月11日（木）～20日（土）



助成のご案内



「植山つる児童福祉研究奨励基金」のご案内

児童福祉施設職員による積極的な研究活動を奨励するために、研究費の一部が助成されます

1 研究A（自主研究）

（1）助成対象

- ・児童福祉法第7条に定める児童福祉施設に働く職員
- ・児童福祉に関する自主研究

（2）助成金額 20万円以内

2 研究B（専門研究）

（1）助成対象

- ・児童福祉法第7条に定める児童福祉施設に働く職員
- ・児童福祉に関する自主研究であり、すでに基礎的な研究を終了し、さらに成果を発展させるための共同研究であること。ただし、学識者の協力を条件とする。（個人を除く。また、今年度内に同じ研究テーマで他の研究助成の対象になっている場合も除く。）

（2）助成金額 100万円以内。

3 申込締め切り

2019年8月9日（金）必着 〔両研究とも〕

4 問合せ先、申込先

植山つる児童福祉研究奨励基金運営委員会
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
社会福祉法人 全国社会福祉協議会 児童福祉部内
TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509
E-mail ueyama-turu-fund@shakyo.or.jp

詳細内容・申請書等についてはホームページをご覧ください。

URL <https://www.shakyo.or.jp/>



「認知症コールセンター」のご案内

* 認知症に関する相談は「認知症コールセンター」へ
認知症に関する心配ごとや気になること、認知症の方の介護に関する悩みなどに対して、認知症の専門家や介護経験者等がご相談に応じます!!

たとえば、

- ◎ 家族や自分が認知症ではないかと気になる。
- ◎ 認知症に関する悩みをどこに相談してよいかわからない。
- ◎ 認知症の方の介護を経験した人と話がしたい。等



認知症コールセンター専用番号 TEL (083) 924-2835

相談時間 月・水・金の午前10時から午後4時まで（祝日はお休み）

◆ 問合せ先 生活支援部 生活支援班
TEL : 083-924-2845 FAX : 083-922-1295

全社協出版図書のご案内

全社協出版図書 おすすめ情報!

住民主体の生活支援サービスマニュアル 第1巻

★ 改訂 助け合いによる生活支援を広げるために
～住民主体の地域づくり～

2019年5月発行

新地域支援構想会議 編/B5判 126頁/本体1,200円(税別)

シリーズ第1巻である本書は、「総論」にあたり、これから助け合いの取組に興味をもってもらうために幅広い住民や関係者への啓発や学習に活用いただけるよう、助け合いによる生活支援の意義や基本的な考え方をまとめています。

【目次】

- 1 地域づくりと私たちの暮らし
- 2 助け合いによる生活支援がめざすもの
- 3 助け合いによる生活支援の内容、主体
- 4 助け合いによる生活支援の具体化
- 5 助け合いによる生活支援を推進する基盤
- 6 助け合いによる生活支援とネットワーク
- 7 助け合いによる生活支援をはじめよう
- 8 助け合いによる生活支援の推進と新しい総合事業の活用

◆ 購入申込先 総務企画部 総務班
TEL : 083-924-2777 FAX : 083-924-2792

※ 図書代のほかに別途送料を申し受けます。



平成31年度

福祉施設の事故・紛争円満解決のために

ホームページでも内容を紹介しています
http://www.fukushihoken.co.jp



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応 お見舞い等の各種費用	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	新設 徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)

定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

見舞費用付補償B型

基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所: 1,300円
通所: 1,390円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション3 ● 看護師の賠償責任補償
- オプション4 ● クレーム対応サポート補償 **改定**

② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

① 入所型施設利用者の傷害事故補償

② 通所型施設利用者の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種級別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	100万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	800円
手術保険金	入院中の手術: 入院保険金日額の10倍 外来の手術: 入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	500円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
① 入所型施設利用者	1,310円
② 通所型施設利用者	990円

③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償
施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

プラン3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

② 施設職員の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種級別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	140万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	1,500円
手術保険金	入院中の手術: 入院保険金日額の10倍 外来の手術: 入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	600円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
施設役員・職員 1名1口あたり	3円(1日あたり)

- ① 施設職員の労災上乗せ補償 **改定**
● オプション: 使用者賠償責任補償 **改定**
- ③ 施設職員の感染症罹患事故補償 **改定**

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

(賠償責任保険)

保険期間1年

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

▶保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 TEL: 03(3349)5137
 受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
 受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)